

■第3弾（支援活動実施期間：平成25年4月～平成26年3月）総額1364万円決定

活動区分	支援対象等	助成額 (予算)	助成額 (実績)	備考	事業内容	
指定枠	人牛あ繁 導か殖 農家	444万円	3,540,000	J A阿蘇、畜協阿蘇支所、南阿蘇畜協に交付	59頭。 1頭に6万円支援	
	開き野 再焼 西湯浦牧野組合	150万円	1,500,000 交付済み	2014/4/8 野焼き実施	野焼き放棄地を草原へ戻し、希少動植物の再生	
	援き野 支焼 (公財)阿蘇グリーンストック	600万円	6,000,000		野焼き支援ボランティア運営管理	
自由枠	①草原維持管理の継続	村山牧野組合(高森町)	4申請 合計で 20万円	35,000	辞退	草小積み製作と設置、草原文化のPR
		中無田組有志の会(阿蘇市)		50,000		
		山田中部牧野組合(阿蘇市)				
		小森原野管理組合(西原村)		50,000		
		Link ASO	7万円	0	H26.1.29助成辞退	野焼き輪地切り応援
	③草原を守る担い手づくり(草原環境学習の推進)	(財)阿蘇火山博物館久木文化財団	10万円	43,519	5会場開催	阿蘇草原に関する普及啓発・巡回展
		(財)阿蘇火山博物館久木文化財団	15万円	135,866		出前授業と「火山と環境シンポジウム」
		(財)阿蘇火山博物館久木文化財団	50万円	426,869		草原学習資料作成と学習プログラム試行
		なみの高原やすらぎ交流館	20万円	200,000	H25.8.18-19 県内小学3~6年生17名。	波野地域で子どもたちの草原生き物観察会
		国立阿蘇青少年交流の家	25万円	250,000	草原学習指導者講習会 阿蘇谷、南郷谷2ヶ所	教職員対象の草原環境学習ワークショップ
		九州バイオマスフォーラム	40万円	400,000	阿蘇市内7小学校188名(のべ416名)参加。内一の宮小学校3校98名(のべ154名)が募金対象	阿蘇の草原の野草を使って卒業証書を作ろう!
		阿蘇中央高校グリーン環境課	20万円	179,610	①H25.10.8 ②H26.3.27	草泊まりWS20名に70名。体験型観光モデルに。茅葺東屋制作。草原を守る研究のため県立大進学等
		阿蘇中央高校農業食品科	50万円	479,850	H24.7.12生繁殖あか牛「みさこ」をH25.4.10市場で購入後中央高校へ寄贈	貴重な教材として活用、飼育実習を通じた体験と知識・技術習得。寄贈式や文化祭で発表や募金。野焼き講習会に参加し主体育成の進行。H26.6分娩予定
	増井太樹	40万円	350,790		管理放棄地の植生把握のための調査	
計 (14個人・団体と74農家)		1491万円	13,641,504			

・災害特別支援枠は申請無